

## 女性の外来のご案内



より良い医療を  
地域の人々に

社会医療法人  
岡村一心堂病院

岡山市東区西大寺南 2-1-7

Tel 086-942-9900

URL : <http://www.isshein.or.jp/>

E-mail : [info@isshein.or.jp](mailto:info@isshein.or.jp)

### 『女性の外来』のご案内

婦人科部長 岸本 廉夫

本年四月より岡村一心堂病院婦人科を担当させて頂いております岸本と申します。婦人科の診療範囲は以前に比較し広範囲になっておりますが、本日はご挨拶をかねて『女性の外来』の一端をご紹介します。

一言で言えば『女性の外来』は女性の一生の健康を担う医療を提供するものです。すなわち、女性の特性を考えた上で、幅広く継続して総合的に、疾病の予防も含めて婦人科で診療する外来です。女性の健康は女性ホルモンに影響される面が多く、従来より卵巣の働きが衰えて女性ホルモンが減少したり、分泌されなくなると生じやすい更年期障害は広く知られておりますが、それ以外にもホルモン環境に応じて、**様々な年代で女性特有の身体の変調や病気が起こります**。ですから小児～思春期、性成熟期、中高年期さらに老年期に渡り女性のホルモン環境を中心にした視点で、専門外来として女性の健康問題を考える必要があり、これが『女性の外来』です。



具体的には、思春期には月経異常で悩んでいる女性が多く、また性成熟期には卵巣が腫れたりして月経のときに下腹が痛くなる子宮内膜症という病気や、月経量が多くなり貧血を起こしやすい子宮筋腫も生じやすくなります。さらに、月経前に頭痛などの体調不良や心が落ち込んで家事や仕事がつらくて出来ないという症状が認められる月経前症候群という病気もあります。

そして、40歳代後半頃から約10年間を更年期と言いますが、この時期には前に述べました更年期障害（典型的な症状としては急に顔がほてり汗がしたたり落ちる、肩こり、何となく体がだるく気持ちもうつ状態となり日常生活が辛いなどがあります）で悩んでいる女性も多いのです。また、月経が止まった後は女性ホルモンが非常に少なくなるために、骨粗しょう症、コレステロールが高くなる、尿が近くなる・尿が漏れるなどの様々な疾患・症状が起こりやすくなります。

なお、子宮頸がんも近年は20～30歳代の若い世代に増えており、20歳を過ぎると定期的な検診が必要です。

これらの症状で困っていらつしやったり、「私・・・かも?」と思われるご婦人はまず婦人科にお越し頂き、必要に応じて当院の内科、泌尿器科、心療科、整形外科などと連携し、安心して健康で生活の質を高めた日常を過ごして頂きたいと考えております。どうぞご利用ください。